

令和5年度 第六次釜石市総合計画・実施計画（令和6年度～令和8年度）

1. 事業の概要等

事務事業名	観光事業コーディネーター配置事業（地域おこし協力隊事業）		
政策	未来をつくる人と産業が育つまち/観光振興と交流人口の拡大	担当課	商工観光課
施策①	稼ぐ力を高める戦略的な観光地域づくりと滞在交流型観光の推進	電話番号	27-8421
施策②	DMOを中心とした観光地域づくりの推進	ハード・ソフト	ソフト
重点プロジェクト	人材育成と産業の振興	新規・継続	継続
4つの柱	産業振興	補助・単独	単独
事業期間	令和5年度～令和8年度		
事業の概要			
体験プログラムの開発・実施及び観光に関する情報発信、観光による交流人口の拡大、地域の活性化を図るため、行政や観光関係事業者等が連携しながら事業を実施していくためのコーディネーターを確保するもの。また、三陸ジオパーク再認定に伴う、事務局体制強化を目的として、三陸ジオパークの専門知識を持った人員の募集を行うもの。			

2. 現状・課題及び目的

現状・課題	令和元年台風19号被害検証結果に基づき、大雨による河川への土砂や流木に対応する被害対策としての安全対策の施設整備を行うもの。
目的	近年の異常気象による大雨により、河川に土砂や流木が流れ込み、近隣の住宅に被害が出ている。

3. 主な活動及び事業費

主な活動		
市民生活の安全安心を確保する。		
事業費		
R 6	R 7	R 8
10,400 千円	10,400 千円	10,400 千円

4. 評価結果

妥当性	有効性	効率性	公平性
適切	見直し余地あり	見直し余地あり	適切
評価結果			
DMOを中心とした観光地域づくりの推進につながる事業であるため、新たなイベントや手法のアイデアが生み出されることが期待される事業である。戦略的に地域おこし協力隊制度を活用し、ジオパークについても実施体制を整えられたい。			

令和5年度 第六次釜石市総合計画・実施計画（令和6年度～令和8年度）

1. 事業の概要等

事務事業名	四季彩イベント開催事業		
政策	未来をつくる人と産業が育つまち/観光振興と交流人口の拡大	担当課	商工観光課
施策①	稼ぐ力を高める戦略的な観光地域づくりと滞在交流型観光の推進	電話番号	27-8421
施策②	多様な観光イベントの開催と誘客促進	ハード・ソフト	ソフト
重点プロジェクト	人材育成と産業の振興	新規・継続	継続
4つの柱	産業振興	補助・単独	単独
事業期間	平成25年度～令和8年度		
事業の概要			
釜石市観光振興ビジョンに掲げる「中心市街地の活性化・世界遺産と鉄づくりの産業遺産観光の促進・ラグビーワールドカップ2019を活用した地域再生」を推進するために、四季を活用したイベント等を通じ、市の魅力を市内外に発信するとともに、出店業者や近隣地域への経済効果を図るもの。			

2. 現状・課題及び目的

現状・課題
コロナ過を経て、全国的に観光客は回復傾向にあり、本市においても、観光の多様化・高速道路等の利便性向上により観光客を含む来訪者は増加傾向にあるものの、震災前の入込数までに至っていない。また、夏季は来訪者が増加傾向にあるものの、秋季から冬季にかけて来訪者が減少傾向にあることから、年間を通じて市外から来訪者の増加を図り、本市の魅力を発信するためのイベント等を実施していく必要がある。
目的
既存のイベント等をブラッシュアップするとともに、SNSを活用した情報発信を行うことにより、釜石市を訪れる人及び釜石市を知っている方を増やし、滞在・宿泊している状態が持続させることを目的とする。

3. 主な活動及び事業費

主な活動		
<ul style="list-style-type: none"> ・イベントのブラッシュアップ ・市内団体が開催するイベント等への補助金交付 ・SNSでの情報発信 		
事業費		
R 6	R 7	R 8
20,200 千円	19,200 千円	19,200 千円

4. 評価結果

妥当性	有効性	効率性	公平性
適切	適切	見直し余地あり	見直し余地あり
評価結果			
多様な観光イベントの開催と誘客の促進につながっている重要な事業であるため、引き続き関係機関と連携し市内の活性化及び交流人口拡大に努められたい。一方、近年、決まった団体に決まった金額を交付している状況であり、真に交流人口拡大に繋がる事業への補助になっているか審査が必要である。各関係機関と調整されたい。			

令和5年度 第六次釜石市総合計画・実施計画（令和6年度～令和8年度）

1. 事業の概要等

事務事業名	伝統芸能「釜石虎舞」全国発信事業		
政策	未来をつくる人と産業が育つまち/観光振興と交流人口の拡大	担当課	商工観光課
施策①	稼ぐ力を高める戦略的な観光地域づくりと滞在交流型観光の推進	電話番号	27-8421
施策②	多様な観光イベントの開催と誘客促進	ハード・ソフト	ソフト
重点プロジェクト	人材育成と産業の振興	新規・継続	継続
4つの柱	産業振興	補助・単独	単独
事業期間	平成22年度～令和8年度		
事業の概要			
全国虎舞フェスティバルを市街地中心部で開催することで、街中のにぎわいを創出するとともに、市外への情報発信にもつなげる。新型コロナウイルス感染症の影響から令和3年度は延期となったものの、釜石虎舞は釜石を代表する郷土芸能であることから、当該イベントを継続することは観光のPR及び伝統芸能の継承を図るもの。			

2. 現状・課題及び目的

現状・課題	中心市街地への人出が減っており、中心市街地の賑わい創出による活性化が必要。
目的	中心市街地に整備された施設（情報交流センター、TETTO、大町広場等）を活用したイベントの開催による市街地の賑わい創出。市の郷土芸能である「虎舞」によるPR。

3. 主な活動及び事業費

主な活動		
市内の虎舞団体による「虎舞フェスティバル」の開催 「釜石虎舞」を活用した市のPR活動		
事業費		
R 6	R 7	R 8
2,000 千円	2,000 千円	2,000 千円

4. 評価結果

妥当性	有効性	効率性	公平性
適切	適切	見直し余地あり	適切
評価結果			
多様な観光イベントの開催と誘客の促進につながっている重要な事業であるため、引き続き関係機関と連携し市内の活性化及び交流人口拡大に努められたい。今後は、他イベントとの合同開催についても検討されたい。			

令和5年度 第六次釜石市総合計画・実施計画（令和6年度～令和8年度）

1. 事業の概要等

事務事業名	ふるさと便お届け事業		
政策	未来をつくる人と産業が育つまち/観光振興と交流人口の拡大	担当課	商工観光課
施策①	稼ぐ力を高める戦略的な観光地域づくりと滞在交流型観光の推進	電話番号	22-2111
施策②	地域ブランドの創出と物産振興	ハード・ソフト	ソフト
重点プロジェクト	人材育成と産業の振興	新規・継続	継続
4つの柱	産業振興	補助・単独	単独
事業期間	平成27年度～令和8年度		
事業の概要			
個人からの寄附に対して地場産品をふるさと便としてお届けし、寄附件数及び寄附額の増加を図るとともに、特産品の掘り起こしによる六次産業化を促進し、当市の魅力を全国に発信するもの。			

2. 現状・課題及び目的

現状・課題
安定的な財源の確保が難しくなり、市内飲食店や小売業事業者の衰退などが著しい中、新型コロナウイルス感染症や物価高が猛威を振るっており、ふるさと納税による収入は貴重な財源確保の手法となっていることから、安定的な収入として確保することが必要となっている。
目的
ふるさと納税で得た収入を、市民の課題解決のための事業に充てるとともに、市の特産品を県内外にPRすることで知名度アップや特産品の開発や掘り起こしにより地域経済活性化に繋げたい。

3. 主な活動及び事業費

主な活動		
<ul style="list-style-type: none"> 各ポータルサイトのスムーズな運営 各ポータルサイトを活用したPR 寄附者へのレスポンスを確実に丁寧に行う ふるさと納税返礼品の品数を増やす 全体的な返礼品の交渉、選定 		
事業費		
R 6	R 7	R 8
400,000 千円	400,000 千円	400,000 千円

4. 評価結果

妥当性	有効性	効率性	公平性
適切	適切	見直し余地あり	適切
評価結果			
当事業は、地場産品の販路拡大や、新たな特産品の発掘等が期待される非常に重要な事業であるため、引き続き市内事業者等と連携し、寄附者の動向を分析しながら、釜石市の地域ブランドの創出へ向けた取組を行われない。			